

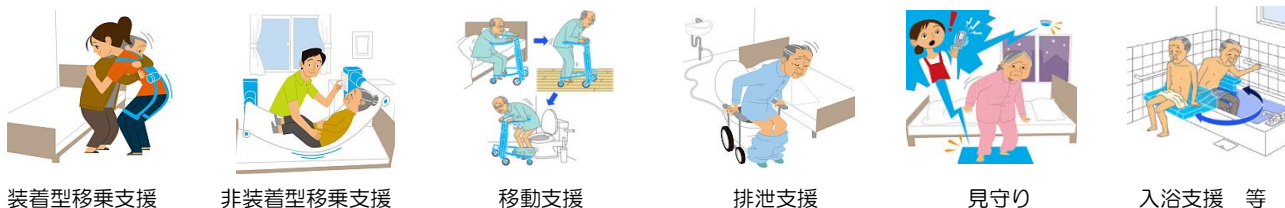
介護ロボット 導入活用支援事業

介護事業者の機器導入費を支援します！

大阪府では、介護ロボットをはじめとする福祉機器の普及促進を図ることにより、介護従事者の負担軽減等による雇用環境の改善、離職防止及び定着促進に資することを目的に、介護ロボット導入活用支援事業補助金を交付します。

<補助対象>

- ① 移乗、移動、排泄、見守り・コミュニケーション、入浴、介護業務支援のいずれかの場面において使用され、介護従事者の負担軽減効果のある介護ロボット



装着型移乗支援

非装着型移乗支援

移動支援

排泄支援

見守り

入浴支援 等

イラスト：「ロボット介護機器開発・導入促進事業研究基本計画」経済産業省（H29.10）抜粋

介護ロボットとは??

1. ロボットの定義

- 情報を感知（センサー系）
- 判断し（知能・制御系）
- 動作する（駆動系）

厚生労働省ホームページより

この3つの要素技術を有する、知能化した機械システム

2. ロボット技術が応用され利用者の自立支援や介護者の負担の軽減に役立つ介護機器

- ② 見守り機器の導入に伴う通信環境整備（Wi-Fi 環境整備、インカム、介護ロボット機器を用いて得られる情報を介護記録にシステム連動させるために必要な経費）

<支援内容>

■ 予算総額： 17,715 万円（昨年度 4,700 万円 ⇒ 13,015 万円増額！）

■ 補助対象者： 大阪府内の介護事業者（居宅介護支援事業者、介護予防サービス事業者は除く）

■ 補助割合： 導入費の3/4（*）又は1/2を補助 ただし上限あり

* 導入計画書において目標とする人員配置を明確にした上で、少なくとも「見守りセンサー」、「インカム・スマートフォン等のICT機器」、「介護記録ソフト」を活用し、介護職員等の人員体制の効率化を行うことを予定し、職員の負担軽減等を図る場合

・ 移乗支援（装着型・非装着型）、入浴支援：上限 100 万円/台

・ 上記以外：上限 30 万円/台

・ 見守り機器の導入に伴う通信環境整備（Wi-Fi、インカム、見守りセンサー等の情報を介護記録にシステム連動させる情報連携のネットワーク構築経費）：上限 750 万円/事業所

■ 申請受付： 令和3年7月1日（木）～8月31日（火）
（当日消印有効）

大阪府 介護ロボット で検索

※令和3年4月1日以降に購入した介護ロボットも申請可能ですが、補助対象外の機器には補助できませんので、上記「介護ロボットとは??」に該当するかご確認ください。（電話でお問い合わせをいただいてもパンフレット等を確認しないと判断できない場合があります。）

※先着順ではありません。申請総額が予算を超える場合、「抽選」又は「交付額の調整（減額）」を行うことがあります。

【問い合わせ先】

大阪府福祉部高齢介護室 介護事業者課 整備調整グループ 06-6944-7104（直通）